

令和6年度 第23回政策会議・調整会議

<検討>

1	学校給食費の無償化について（食育推進課）			
	<概要> （１）市内の子育て世帯への幅広い支援施策の一環として、令和8年度から市内に在住する中学校及び義務教育学校後期課程に在籍する生徒（公立・私立問わず）の給食費を無償化する。 （２）上記に伴い、第8次多治見市総合計画基本計画事業を変更する。			
	政策会議	決定	調整会議	了承

【政策会議での主な意見】—

【調整会議での主な意見】

- ①総合計画における表記について、対象を「中学生」だけでなく「義務教育学校後期課程に在籍する生徒」とすべきではないか。
 →再度検討する。
- ②支援の対象はどのような想定か。
 →給食費の提供を受けている公立中学校に在籍する生徒については学校給食会計に補助し、それ以外は保護者に補助する方法を想定している。
- ③給食の提供を受けていない生徒等への補助金は、差押えの対象としてよいか。
 →差押えの対象となり得る。
- ④中学生以外の給食費無償化については、今後検討しないか。
 →第8次総合計画前期計画においては、検討課題としない。

2	多治見市非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部改正について（消防総務課）			
	<概要> 消防団員等公務災害補償等責任共済等に関する法律施行令の一部を改正する政令が公布されることに伴い、標記条例の別表区分および加算額を改正する。			
	政策会議	決定	調整会議	了承

【政策会議での主な意見】—

【調整会議での主な意見】—

3	中期財政計画（令和7～10年度）（案）について（財政課）			
	<概要> 令和7年度から10年度までの中期財政計画（案）を定める。			
	政策会議	決定	調整会議	了承

【政策会議での主な意見】—

【調整会議での主な意見】

- ①経費区分ごとの削減率はどうか。
 →令和7年度当初予算要求時と同程度の削減率としている。
- ②財政調整基金の積立額が毎年17億円であるのに対し、繰越金が7億円となっているのはなぜか。
 →差額の10億円は補正財源に充てることを想定している。

4	第2次多治見市空家等対策計画の策定について（都市政策課）			
	<概要> 現在の多治見市空家等対策計画（令和2～6年度：5か年）が令和6年度で期間満了を迎えるため、第2次多治見市空家等対策計画を策定する。			
	政策会議	決定	調整会議	了承

【政策会議での主な意見】

- ①別紙 P2_基本方針 3_施策 1_内容②は、行革案件であり廃止を決定。外すこと。
- ②不動産会社に対してはどのように説明していくのか。
→不動産会社や空き家専門家との情報交換や連携により施策として充実させたい。
- ③市内のマンション管理組合、住民への周知はどのように行うのか。
→来年度、マンション管理組合に対し現状の把握の協力依頼を行い、認定制度を推進していく。
愛知県では適用実績が多い。
- ④948 件のうち、集合住宅や長屋は含まれるのか。
→長屋は1 部屋でも居住があると空き家ではなくなるため、集合住宅と長屋は調査対象外とした。
- ⑤開発指導課の耐震工事との連携はいかがか。
→開発指導課だけでなく、各課の施策を網羅した資料を作成し周知を図る。
- ⑥計画の担当課を全て明記すること。

【調整会議での主な意見】

- ①調査対象は居住誘導区域内となっているが、計画では市内全域を対象とするのか。
→今回の調査結果の 948 件に加え、現在対応中の約 230 件を対象として、市域全体の空き家について対処していく。
- ②地域から空き家対策のモデルケースとして連携希望等はあるのか。
→現時点で具体的な話はないが、意見交換は随時行っている。
- ③不動産事業者等との連携はされているのか。
→NPO 団体と連携してセミナーの開催から専門家に繋ぐまでのサポートだけでなく、シルバー人材センターによる空き家見守りサービスも実施している。
今後は、近辺でNPO 等が新規立ち上げとなる場合や全国的な組織、金融機関との連携についても検討していく。
- ④相続放棄による相続人不在空き家はどのように対処するのか。
→財産管理制度に則り、家庭裁判所に申立て・財産管理人の選任のうえで処分した後に、代執行することとなる。
- ⑤現状、マンション管理計画認定制度で認定を受けるのは難しいのか。
→管理計画通りに修繕費や管理費が積み立てされていないマンションが散見されることから、大半のマンションが認定されないと想定している。わがまち特例による固定資産税の減額を契機に認定を促していく。
- ⑥補助制度から空き家バンクへの登録要件を撤廃し、登録のメリットが薄い中で、空き家バンク掲載物件の成約件数を評価指標とするのは厳しいのではないのか。
→再度検討する。

<報告>

5	多治見市空家等実態調査の結果について（都市政策課）			
	<概要> 今年度、多治見市空家等実態調査を実施したためその結果を報告する。			
	政策会議	了承	調整会議	了承

【政策会議での主な意見】

- ①管理不全である C 及び D 判定については、特定空き家になるのか。

→認定することになると思われる。壊すことが急務と認識している。

【調整会議での主な意見】

①どのような基準で空き家の状態を判定したのか。

→国のガイドラインに基づき、外観目視により建物等の状態を確認・点数化した。

②地域別の空き家率や空き家率の推移なども算出しておくといよい。

6	令和6年度ストレスチェックの実施結果について（人事課）			
	＜概要＞ 令和6年度に実施したストレスチェックについて報告する。			
	政策会議	了承	調整会議	了承

【政策会議での主な意見】—

【調整会議での主な意見】—

7	【調整会議のみ】広聴広報戦略の策定について（秘書広報課）			
	＜概要＞ 現代社会を取り巻く環境や市民ニーズの変化に合わせ、従来の広聴広報の媒体を活用する一方で、これまでの手法にとらわれない、より効果的な情報発信や意見聴取を行うため、広聴広報戦略を策定する。			
	政策会議	—	調整会議	了承

【調整会議での主な意見】—

8	災害時における公用車燃料優先供給等に関する協定の締結について (企画防災課・予防課)			
	＜概要＞ 岐阜県石油商業協同組合多治見支部が事前指定する「災害時優先給油所」で、災害時に災害復旧車両等が優先して給油（ガソリン、軽油）を受けることができる内容等を「災害時における燃料等の供給協力に関する協定（平成8年3月1日締結）」に追加して再締結する。			
	政策会議	了承	調整会議	了承

【政策会議での主な意見】

【調整会議での主な意見】—

9	令和6年度カイゼン及び職員提案の取組状況について（企画防災課）			
	＜概要＞ 令和6年度における各課のカイゼン及び職員提案の取組状況を報告する。			
	政策会議	了承	調整会議	了承

【政策会議での主な意見】

①全庁的に取り組める事案について、横展開を図ること。

②各賞の選考について、点数のみで判断し、配点の件数は考慮しないか。

→過去の配点状況を踏まえ、得点のみを基準に選考する。

【調整会議での主な意見】—

<周知>

10	第4回全国やきもの甲子園審査結果について（産業観光課）			
	＜概要＞ 全国の高校生を対象とした「第4回全国やきもの甲子園」の結果について周知する。			
	政策会議		調整会議	了承

【政策会議での主な意見】—

【調整会議での主な意見】—

11	研修レポートの記載方法について（人事課）			
	＜概要＞ 現在、紙で提出している研修受講レポートについて、LoGo フォームを活用する。			
	政策会議	了承	調整会議	了承

【政策会議での主な意見】—

【調整会議での主な意見】—

【政策会議終了後】

第 7 回 情報化推進会議（デジタル推進課）

第 10 回 新庁舎建設本部会議（新庁舎建設事務局）

第 8 回 行政改革推進本部会議（企画防災課）